

2016年度

こどもニュース



No. 6

2016. 7. 13 発行
金城学院幼稚園

すいかデー、朝からとても暑く良い天気、生まれたての蝉が賑やかに鳴いていました。子ども達と先生、お手伝いお母さん達とで、北側の雑木林に竹伐りに出かけました。蒸し暑くとも、そよそよと笹を揺らす風は心地良く、こんなにきれいな初夏の空気を吸いながら柔かな若草色の笹を子どもたちがノコギリで切り出す!!なんと恵まれた環境に生かされているのでしょうか。おまけに幼虫やナナフシなどの虫を見つけた子も…一瞬竹伐りに行ったことは忘れていたかな?…

おやつは4Lサイズのスイカを5個、これまたお手伝い母さん方が手早く切り分け配っていただきました。「おかわり!」の合唱に「わんこそば屋さんになったみたい」とは、ぴったりの表現でした。全て子ども達はお腹の中に頂いてしまいました。例年お手伝いの方々にも味わっていただける位は残るのですが、今年はひとかけらも残らず・・・

梅雨時には珍しく星が雲の合間から輝いていました。彦星さまと織姫さまはきっと幸せな再会を果たせたことでしょう。

さて、年長さん達はいよいよキャンプ!たっぷり時間をかけて自分達のキャンプをプランニングして来ました。食事作り、おやつ作り、片付け、お洗濯、お掃除、布団敷き、キャンプファイアー、花火、そして仲間とたっぷり遊ぶ計画などなど。

ちょっぴりお泊まりは心配なこともあったけれど、楽しい計画を立てるにつれ楽しみの方が勝ってきた年長さん達。この経験を通し2学期には一回りも二回りも大きく成ることでしょう。どうぞみんなが健康で安全に過ごせるようにお祈りください。

今学期全員揃うのも、あと終業礼拝を残すのみとなりました。

保護者の皆様に支えられ、今学期を終えられることに心からお礼申し上げます。

一緒に今まで過ごしてきました二人のお友達が、この度お引越越し等でお別れすることになりました。神様が出会わせて下さったことに感謝し、これからの新しい地での日々も神様が共にいて祝福して下さいをお祈りいたします。




夏休みは、子ども達と過ごせることに沢山の幸せを感じられるときであることを願っています。再会の時まで神様の守りと祝福がありますように。

* 馬淵宣子 *

☆リトルコーン・タイムレース☆

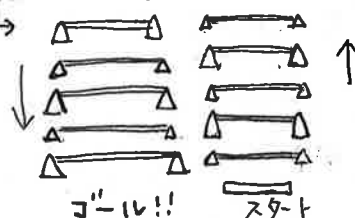
とっても

雨の日や、暑い日の午後は、遊戯室で遊んでいます。トランポリンなど、いろいろなコーナーがありますが、今回はその中から、リトルコーン・タイムレースを紹介します。

リトルコーンとは…三角コーン  のミニチュア版。大・小   とあり、いろいろな遊び方があります。このレースは、リトルコーン2個にバーを渡した所を跳んでいき、タイムを競って遊んでいます。

片側を終えてからの折り返しが、タイムを縮めるポイントのようです。タイムの速い子の走りを見てみると、常に先を見据えていて、とてもスムーズに進んでいきます。

コースはこちら



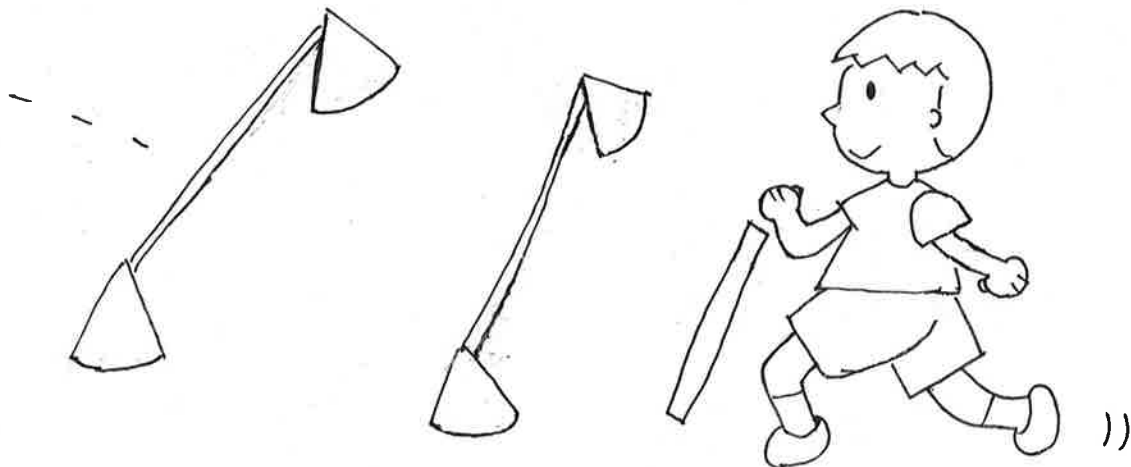
タイムを競う、というものの、タイムとは関係なく、マイペースで進んでいく、微笑ましい年少さんの姿もあります。

“跳ぶ+走る”という2つの動きを同時にするのが難しいと感じるのか、「走れない…」と言うKくん。両足でしっかりと1つずつジャンプをするKくん。そして、ゆっくりと進み、ゴールをすると、「イエーイ！」と元気よく保育者とハイタッチ！！のTくん。なかには、年中・長さんに迫る勢いのこのタイムを出す子もいて、こちらがビックルしてしまいます。

保育者がタイム計測や記録をしています。最近では子どもたちがそれを担ってくれることも。また、跳んでいく中、バーが落ちてしまった時には、待っている子どもたちがササーッと直しに行ってくれます。裏方(?)の方にも、順番待ちができるほどです。

二学期には、さらなる記録更新を楽しみにしています♪

(Kumi)



水遊び

日ごとに暑くなり、登園すると水着に着替え、水遊びを楽しみにしている子どもたちです。

準備体操をして、シャワーを浴びて、プールに入りますが、着替えが早く終わった子に「せんせい～！体操まだ～？早くプールはいりたい～！！」と急かされてしまうほどです。

プールでは、貝殻やスーパーボールで遊んだり、フラフープをくぐったり、バタ足をしたり、ペットボトルでお水をかけあったり、「きらきらしてる～！」と発見をしたりしています。中には「お水の中で目開けてられるよ！」とやって見せてくれる子や「何秒もぐれるか見ていてね！」という子も！！

保育者がホースで水を撒いていると「ぼく(わたし)にもかけて！」と言わんばかりに近づいてくる子、水が撒かれる方へ「きゃ～♡」と行く子、どの子もニコニコです。どろんこをしている子に水をかけて「ちょっと～！お水かかりましたよ！」とたまに怒られてしまうことも…(笑)わざとだけど、許してね♡

スライダーは年長さん、年中さんはもちろん、年少さんもチャレンジしています。最初は「こわい！イヤ～！」と言っていた子も、今では繰り返しすべるようになっていきます。また、「(お水の)トンネルつくって！」とそこをくぐったり、スーパーマンのようにすべってみたり、「ライダーキック!!!」とすべってみたり、いろいろなすべり方で楽しんでいます。水遊びが苦手な子は「先生がやりたいって言うから、一緒にきてあげた！」という子も！苦手なのに先生のためについてきてくれてかっこいい！

水遊びが好きな子も苦手な子もいるかと思います。幼稚園だけでなくご家庭でも水に触れ、水遊びの楽しさを感じて頂けたらと思います。一方で、様々な危険を伴う活動です。安全に楽しく水遊びを行えるよう努めてまいります。

子どもたちが今年も楽しく水遊びができるように、園庭ワークと一緒にプール・スライダーを準備してくださったおうちの方々、改めて「ありがとうございました。」



わんしょうあつまり

父の日のプレゼントに七夕の飾り……と、年少のあつまりでは製作をたくさん楽しんできました。一学期のあつまりもあとわずかとなった6月の末に、子どもたちと一緒に泥んこ遊びを行いました！

ちょうど梅雨真っ最中、雨が降ったり止んだりしていた時期。雨上がりの合間を縫うようにして、あつまりの中で泥んこ遊びを行いました。

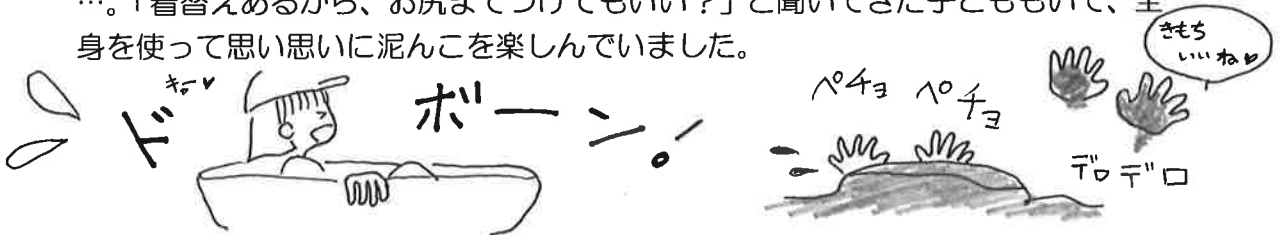
今日は泥んこをするよ、という保育者の声に「やったー！」と喜ぶ子どもたち。

まずは服の脱ぎ方を説明して、準備。濡れてしまっても良いように、パンツとシャツ姿になりました。それまでのプールや身体測定などで、服を脱ぐことに抵抗を示していた子どもたちの中には、皆と一緒に脱ぐことができた子どももいました。



着替えが終わったら、いざ泥んこ！！

「チクチクする～」と裸足での土の感触を楽しみながら、園庭へ出ました。園庭の中央の砂場には、雨水がいっぱいに溜まっており、天然のプールになっていました。「そーれ！」と飛び込むようにして、泥んこの開始！砂場を海に見立てて放した型抜き魚を捕まえてみたり、泥んこでパイやケーキを作ってみたり…。「着替えあるから、お尻までつけてもいい？」と聞いてきた子どももいて、全身を使って思い思いに泥んこを楽しんでいました。



子どもたちの中には、この日初めて泥んこに挑戦する子もいました。しかし、皆で揃って遊ぶ楽しさを感じて、いつもは見せないキラキラした顔をしていました。

二学期も年少あつまりは、この時期の子どもたちにぜひ経験してほしい活動を中心に行っていきたいと思います。今後のあつまりもお楽しみに！

(まお&ゆか)



年中あつまり



4 月当初、クラスであつまる時間を<年少と年長><年少と年中>という組み合わせで分けて行っています。それは、初めての園生活を送る年少児が、身支度・おやつといった生活面や、制作・ゲームといったあそびを、人数の少ない中で行いながら安定した生活を築いていくためです。

一方、クラスであつまりをしない学年は、フリーの先生と共に集まります。それは、年中・長児にとって、同じ学年の子どもと過ごす時間を設けることで、進級した喜びを共感したり、少し難しいことに挑戦して達成感を味わったりする時となっています。

特に、初めてのクラス変えで新しい友達や先生に緊張している年中児にとっては、年少のときのクラスメイトと共に過ごせる時、みんなが知っているフリーの先生と過ごす時として、安定していく時間にもなっています。

5 月上旬、クラス全員であつまりの時間を過ごし、下旬にはそれぞれ学年のあつまりが始まります。それはクラスを超えて、新しい友達や学年担当の先生との出会いの時です。

5 月下旬当時の年中の様子を紐解いていくと、こんな姿でした。<新しいクラスでのかわりに広がりが見られる><年下児との関わりを通して心の成長が感じられる><役に立つ喜びを感じ自分でできることをやろうとしている>

このような姿から、今後どんな姿になっていくのか楽しみです。年中という真ん中の立場は、年長のようにやってみようと思えば背伸びをしてみるものの、できないことに葛藤を覚えたり、年少のようにただ楽しいだけではなく、先を見通せることができるようになり、そのことで自己葛藤する時期でもあります。そのような姿を踏まえ、年齢別の交わりの中で様々な経験の積み重ねをし、自己充実をした生活が送れるような時間としていきたいと思っています。そして、年度末には一年を振り返り「あ～こんなこともあったね」「大きくなったね」と振り返って頂けたら嬉しく思います。

1 学期、次のようなグループに分かれて活動しました。今後しばらくこのグループで活動しますが、全員で活動したり、グループを変えて活動したりもします。

グループ分け

ゆりぐみにて 担当：加藤

ほし/ゆり/はと

ひつじぐみにて 担当：矢澤

ひつじ/ぶどう/はと

<Chiken>

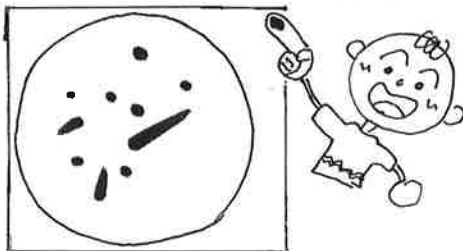


七夕、笹飾り 彦星・織り姫を作りました！

今回、年中児は絵の具をはじめとしハサミやのり付け、クレパス画と様々な経験をしました。その一つひとつを喜び、楽しんでいた子どもたちの様子が印象的でした。

その① 絵の具

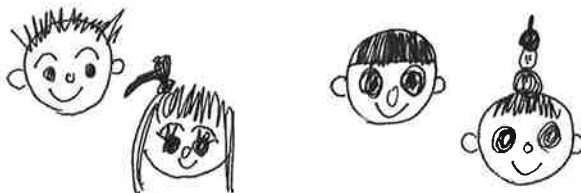
今回は指を筆代わりにして描きました。指先をスタンプのようにして台紙にペタペタと絵の具をのせていきました。指先に絵の具を付けることも楽しかったようです。新しい技法を覚え、次の機会に生かして欲しいと思います。



その② クレパス画

年中になりクレパスの色が増え、蓋を開くたびに喜びの表情をみせる子ども達です。その子ども達が今回挑戦したのは、男の子と女の子を意識して描くということです。七夕のお話をした後に、彦星・織り姫の顔を描きました。

出来上がったものは、髪の毛の長さが違ったり、おだんごや可愛い髪飾りが付いていたり、誰が見てもどちらが彦星で、どちらが織り姫かはっきり分かるものばかり、子ども達の表現力に少し驚きました。



その③ ハサミ

台紙と彦星・織り姫の顔を切っていきます。台紙は線に沿って、彦星・織り姫は自分の描いた髪や耳を切り落とさないように注意して切っていました。“線に沿って切ることが、意外と難しい～”と 実感した子ども達も何人か居たように思います。

その④ のり付け

何種類かある和紙の中から2枚を選び、端を丸めて貼り付けます。その上に顔を貼って仕上げました。糊の適量をしっかり考えている子ども達でした。また和紙選びも男の子・女の子を意識する様子が伺えました。顔を貼る時には顔に角度をつけて貼っていたり、頭と頭をくっつけて貼ってみたいり、一人ひとりの彦星・織り姫イメージがあるようでした。



壁飾りとしても○ 可愛い仕上がりになりました。

(まさえ)

☆ 年長あつまり キャンプに向けて ☆

キャンプに向けて話し合いを重ね、楽しみが大きくなっているなか、やっぱり不安もあるようです。キャンプを目の前に行った年長のあつまりでは、「初めて一人で泊まるから…」「苦手な野菜があるから…」とドキドキしていることを教えてくれました。なかには不安で涙してしまう子もいましたが、「それでもキャンプを楽しみにしているひと」という問いかけにはみんなの手があがりました。

子どもたち一人ひとりの思いを受け止め、たくさんの楽しさと経験、成長の詰まったキャンプにしていきます！

☆ しおり・タグづくり ☆



科学館・プラネタリウム見学の時のことをよく覚えている子どもたち。今回はすぐに「しおり!!!」という言葉が出てきました。一つずつ持ち物を確認したり、みんなで一緒に話し合って決めたスケジュールを確認したり、使い方ももう一度伝えました。

「タグ」は、袋の中に何の服が入っているかをわかりやすくする「しるし」です。どうやって使う物なのかを説明し、5枚すべてに自分で名前を書き、各クラスで色を塗りました。持ち帰る期限が決まっていたため、プールや遊びたいもののある中で「今日は1枚だけやる」「明日3枚やるから今日は遊ぶ」と、「やりたいこと」と「やらなければならないこと」を生活の中で組み立てていく姿に成長を感じました。

☆ 役割分担 ☆



お料理の役割分担決めも行いました。米とぎチーム、皮むきチーム、野菜切りチーム、ポテサラ（ポテトサラダを略して）チーム、おやつチーム、キャンプファイヤーチームの6つのチームに分かれることになりました。

それぞれどのようなことをするのか、おやつチームはフルーツだんごを作ることなど説明し、どれをやりたいか決めました。すると、キャンプファイヤーチームが、びっくりするほどの人気で、人数がとっても少ないチームも出てしまいました。「人数が少ないチームはどうしよう？」と保育者からの問いかけに「代わっていいよ」と自ら手を挙げてくれた子がとても多く、嬉しい姿でした。

その後あつまりの度に、「〇〇チームさん！」と自分のチームを覚えているか確認すると「・・・??」と、中には自分のチームをなかなか覚えられない子もいましたが（笑）子ども達

と話し合う中で、みんなで協力しないと料理も、キャンプもできないという考えが子ども達の中にしっかりあるのだなということがよく分かりました。

年長としてまだまだ始まったばかりですが、助け合ったり、協力しあったり、譲りあったりできる子ども達だと感じ、これからのあつまりがますます楽しみです！お家の人から離れ、自分たちで生活する中で、より成長できる時となるようにと思っています。

☆ キャンプファイヤーごっこ ☆

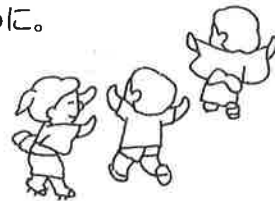


遊戯室のカーテンを閉め、灯りを消し、中央に井げたに組んだ木を置き夜の雰囲気を出しながら、「キャンプファイヤーごっこ」をしました！

みんなで輪になり、「キャンプだホイ」「ロックマイソウル」などなど、「カエルのロボット」のじゃんけんゲームと合わせ、全部で6曲踊りました。最後は子ども達が一番大好きな「ソイヤ！！」の曲に合わせて、「祭りだ祭り～」「ソイヤ、ソイヤ、ソイヤソイヤソイヤソイヤソイヤ！！」とかけ声をかけながら汗をかきながら思いっきり踊りました！「ソイヤ！！」は、かっこ良くなりきって踊ることが大切なのですが、なりきって踊ることが大好きな今年の年長さんはとっても上手。

あつまりの時間だけでなく、自由遊びやクラスのあつまりでも踊っています。キャンプ当日も楽しい心に残るステキなキャンプファイヤーになりますように。

☆ おかいもの ☆



子どもたちのキャンプでやりたいことのひとつが「おかいもの」でした。カレーやおにぎりなどのメニューが決まり、材料も決まった後みんなで買いに行くことにしました。今年は幼稚園近くのスーパーマーケットにご協力いただき、野菜や果物、調味料などを子どもたちと一緒に買いに行ってきました!!!

全員が一度にお店には入れないので、目の前にある公園で待つ事に。順番にかごを持ち、食材を入れ、レジまで運んで、買い物袋（絵本袋）に移して…おうちの方との買い物を思い起こしながらできました。中にはどれを買おうか吟味する姿も☆4個5個運んでくれた子もあり、帰りは行きよりも長く感じました…自分たちで買い物したことで、期待や楽しみに繋がったことと思います！

報告をお楽しみに～!!!



(あき・あきこ)

